

まなべろ ナノウエル



おうちケアで大切なこと

愛犬愛猫のセルフケア

- 自宅でできるすこやか習慣 -



シャンプーの役割とは？

「汚れを落とすこと」「クッションの役割を果たす」濡れた状態の毛は乾燥している毛よりこすれると痛みやすいです。シャンプーの泡は毛と毛の間に入ってクッションの役割を果たしてくれるので、しっかり泡立てて使うことが重要です。



知ってほしいこと

私たちのいう「お風呂に入る」とは違います

01 愛犬愛猫に人用のシャンプーはおすすめしません。肌の角質層の厚さが人よりも薄く、皮脂がバリアの役割をしているので人用のシャンプーだと洗浄力が強すぎ、バリア機能が下がってしまうことがあります。

02 シャワーの温度は37℃前後、ちょっとぬるいかな？くらいで設定しましょう。わんちゃんねこちゃんの種類や年齢、季節や体調に合わせて温度調整は必要です。

03 シャンプーの頻度は個体差はありますが、月に1回程度。身体を洗わずにいると体臭や皮脂汚れが目立ち皮膚炎やフケの原因になります。ただシャンプーのやり過ぎも肌荒れの原因になるので注意しましょう。

用意するもの

- シャンプー（おうちの子に合ったもの）
- ドライヤー
- タオル
- スポンジ
- スリッカーブラシ / コーム
- コンディショナー（必要な場合）
- 洗面器

HOW TO シャンプー

セルフケアで大切な 8 STEPS

#01 ブラッシングで準備

毛のもつれや汚れを落とし、シャンプーを浸透しやすくする

#02 シャワーで体を濡らす

お尻→尻尾→背中→体→胸→四肢→顔（心臓から遠いお尻から）

one point!

シャワーヘッドは身体にあてながら使う

#03 顔を濡らす

スポンジにお湯を含ませながら鼻や目に入らないように

#04 シャンプーで体を洗う

シャンプーを洗面器で泡立てる。泡を全体につけて、指を少し立ててマッサージするように洗っていく。脇、内股、指の間、陰部、肛門周りは特に汚れやすいので重点的に洗う

#05 顔を上向きにして洗う

耳周りは特に脂っぽい部分なのでしっかりと。目やにはふやかしながら、コームを使って目頭から鼻先に向かってとかしながら取りのぞく

#06 コンディショナー

洗面器の中でお湯に溶かし、ゆっくり身体にかけて浸透させ、指でマッサージ。顔はしなくてOK

#07 洗い流す

順番は最初に濡らした時と反対。顔→耳→胸→背中→体→四肢→尻尾と、高い位置から毛並みに沿って流していく。顔は上に向けて鼻に水が入らないように、顔まわりはスポンジを使って

#08 毛を乾かす(ブロー)

タオルで水分を拭き取る前に体をブルブルしてもらおう。タオルドライしたらドライヤーでお腹→背中→体→四肢→顔→耳→尻尾と乾かす。熱くなりすぎないように冷風と使い分ける



シャンプーの選び方

長毛・短毛、その子の肌質に合ったシャンプーを選んで使うことが大切です。自分の子にどんなシャンプーが合うのか、獣医師やトリマーに相談することもオススメです。

*子犬のシャンプーの開始時期

パピーは体調の変化が多く、部分洗いなど最低限のシャンプーがおすすめです。トリミングサロンにお願いする際は、ワクチン接種が全て完了してからにしましょう。



ナノウエル® クレンジングシャンプー

60mL ¥1,100 (税込) 300mL ¥3,850 (税込)

大豆由来成分の特徴を活かしたコンディショナーいらずの時短シャンプー。デリケートな肌の子でも使いやすく、洗浄力・保湿力に優れたやさしいシャンプーです。

5つの
ケアを
1本に



シャンプー



コンディショニング



臭いケア



ふわサラ仕上がり



保湿

●成分:精製水、大豆油脂肪酸、ココamid DEA、ココamidプロピルベタイン、ヤシ油脂肪酸アルギニン、塩化Na、フェノキシエタノール、香料、水酸化K、ポリクオタニウム-10 ●日本製 ●「nanowell」「ナノウエル」は井直商事株式会社の登録商標です。